

講義コード	11C0381401	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	藤岡 明房	開講期	
科目名	近代経済学入門(再履修)					藤岡 明房		通年	
履修前提条件					備考				
授業の目的	この講義では近代経済学の入門レベルの内容を講義する。これによって、近代経済学の考え方を理解してもらう。近代経済学は、意味が分かれば極めて興味深い学問である。近代経済学の考え方をわずかでも身につければ、世の中の見方を大きく変えることができるようになる。								
到達目標	再履修であることから、必ず合格点を取ることがとりあえずの目標である。しかし、本来は、近代経済学を学べば、経済学の基礎知識を習得することができたことになる。それによって2年次以降の経済学を理解するためにも役立つ。したがって、大学4年間の経済学の勉強のために必要な基礎知識を身につけることが目標となる。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	授業外学修時間は、最低でも120時間以上必要である。経済理論であるから、授業だけで理解するのは困難である。特に数字的な理解を必要とする個所が多いので、苦手な人はさらに多くの学修時間を必要とする。教科書を繰り返し読むことを奨励する。								
授業計画	【第1回】 講義の概要 【第2回】 第1章 経済学経済学の十大原理1 【第3回】 第1章 経済学経済学の十大原理2 【第4回】 第2章 経済学者らしく考える1 【第5回】 第2章 経済学者らしく考える2 【第6回】 第3章 相互依存と貿易からの利益1 【第7回】 第3章 相互依存と貿易からの利益2 【第8回】 第4章 市場における需要と供給の作用1 【第9回】 第4章 市場における需要と供給の作用2 【第10回】 第5章 需要、供給、および政府の政策1 【第11回】 第5章 需要、供給、および政府の政策2 【第12回】 第6章 消費者、生産者、市場の効率性1 【第13回】 第6章 消費者、生産者、市場の効率性2 【第14回】 第7章 外部性1 【第15回】 第7章 外部性2				【第16回】 講義の概要 【第17回】 第8章 国民所得の測定1 【第18回】 第8章 国民所得の測定2 【第19回】 第9章 生計費の測定1 【第20回】 第9章 生計費の測定2 【第21回】 第10章 生産と成長1 【第22回】 第10章 生産と成長2 【第23回】 第11章 貯蓄、投資と金融システム1 【第24回】 第11章 貯蓄、投資と金融システム2 【第25回】 第11章 貯蓄、投資と金融システム 付論1 【第26回】 第11章 貯蓄、投資と金融システム 付論2 【第27回】 第12章 総需要と総供給1 【第28回】 第12章 総需要と総供給2 【第29回】 第13章 開放マクロ経済学 【第30回】 まとめ				
成績評価の方法	第1期と第2期の試験の結果に基づき評価する。場合によっては、平常点も考慮する。								
フィードバックの内容	大学のポータルサイトのストレージに藤岡明房のフォルダを掲載し、その中に近代経済学入門のフォルダを設置し、そこに必要な情報を掲載するので必ず見るようにすること。								
教科書 指定図書 参考書	『マンキュー入門経済学(第2版)』N. グレゴリー・マンキュー(東洋経済新報社)2014年								
教員からのお知らせ	授業は、パワーポイントを利用する。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他									